

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		検査事務		担当課	契約検査課	担当係	検査係	管理番号	2913	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	地方自治法第234条の2、公共工事の品質確保の促進に関する法律、深谷市検査事務規則、深谷市検査実施要領、深谷市工事等成績評定要領、深谷市建設工事中間検査実施要領ほか					
	小項目	3	行財政運営の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		地方自治法第234条の2第1項の規定に基づき、市が契約を締結した工事（修繕）や委託業務に対して、契約の適正な履行の確保、受ける給付の完了を確認するため、必要な検査や成績評定を行うものである。また、当課所掌以外の契約に係る検査事務についても、適正化及び検査行為の徹底を図る。								
目的 ※何のために		契約の適正な履行の確保、受ける給付の完了確認を行う。 契約者の適正な選定の確保を図る。								
対象 ※誰・何を対象に		市が契約を締結した工事（修繕）や委託業務を対象とする。								
手段 ※どのように		契約検査課職員（専任検査員）及び補佐職を中心に配置した兼務職員（指定検査員）により検査を実施する。また、契約額が500万円を超えるものについては、完成（完了）検査時に併せて成績評定を行う。								
成果 ※何を求めるか		検査完了後、検査証明書を主管課長へ交付する。 成績評定結果を通知することで、契約者への品質の向上を促す。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NP0等 <input type="checkbox"/> その他（ ）								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額（円）		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	1	一般管理費	検査事務費	68,365
本事業の 主な業務		・ 概要書の收受					・			
		・ 指定検査員体制の運営業務					・			
		・ 検査					・			
		・ 成績評定					・			
		・ 研修					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画		・ 検査・成績評定	・ 検査・成績評定	・ 検査・成績評定	・ 検査・成績評定	・ 検査・成績評定	・ 検査・成績評定
事業費	予算（現額）	348,000	194,000	194,000	163,000	162,000	116,000
	決算額	225,344	58,645	123,428	109,830	68,365	0
	財源内訳						
	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
人件費	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	225,344	58,645	123,428	109,830	68,365	116,000
	総事業費試算	16,172,294	16,011,745	16,238,478	16,788,630	15,592,195	18,004,966

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
実績値の算出式									
活動指標 1	請負金額 5 0 0 万円を超過する工事検査数	目標値	件						
		実績値		174	224	194	215	184	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		検査件数については意図的に定められないため、目標値を設定できない。						
	実績値の算出式								
活動指標 2	委託金額 5 0 0 万円を超過する委託検査数	目標値	件						
		実績値		621	660	618	632	16	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		検査件数については意図的に定められないため、目標値を設定できない。						
	実績値の算出式								
成果指標 1	工事成績評定結果平均点	目標値	点						
		実績値		73.9	73.9	75.5	75.4	74.4	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		検査の公平性を確保するため、目標値の設定は行わない。						
	実績値の算出式								
成果指標 2	委託業務成績評定結果平均点	目標値	点						
		実績値		73.6	71.2	72.5	75.1	76.2	0
	目標値の算定根拠/実績値の出所		検査の公平性を確保するため、目標値の設定は行わない。						
	実績値の算出式								
成果指標 3	成績評定 6 5 点未満の工事件数	目標値	件	0	0	0	0	0	
		実績値		1	3	1	2	3	
	目標値の算定根拠/実績値の出所		著しく悪いとされる 6 5 点未満の工事件数を 0 件とする。						
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	B	契約額が500万円を超える工事の検査については前年度比34件の減となった。所属別にみると道路河川課における完成検査は11件の増となったものの水道工務課及び下水道工務課における完成検査が13件の減となっている。500万円を超える業務委託については昨年度からの財務会計システムの更新に伴い、工事等を伴わない業務委託の件数の把握が困難になり、工事等を伴う業務委託のみの件数となっているため大幅な減となっている。
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	B	現場での施工状況と施工計画書の確認を行う「現場確認」を引き続き実施したものの工事成績評定は前年度と比較し平均点が1点低くなった。また、65点未満の工事件数は昨年の2件から3件と増加し、目標に達することができなかった。
			評価者 検査係長 秋山 隆之

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	A	財務会計システムの更新に伴う検査システムの廃止により、新たにシステムをエクセルにより構築したが、適正な運用により、検査執行体制や新検査システムに不具合もなく低コストで効率的に検査事務を執行することができた。
			評価者 検査係長 秋山 隆之

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	検査及び成績評定システム利用者の意見等の聞き取り調査を実施し、システムの修正や改良を行い、検査システムのバージョンアップを図る。
達成状況及び その効果	より利便性の高い検査及び成績評定システムとなるようシステム利用者へのアンケート調査を実施した。その結果を踏まえ、システムの修正や改良を行い検査システムのバージョンアップを図ることができた。

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	検査事務	担当課	契約検査課	担当係	検査係	管理番号	2913
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input checked="" type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		評価の内容説明					
		自前で構築したシステムを、随時改良を加えながら運用することで、低コストで検査事務を行い、検査証明書の発行も遅滞なく行えている。今後、さらなる効率化のため、工事完成図書等の電子納品などについて検討していく。					
上記を実施するための具体的な取組内容は？		評価者	契約検査課長 飯野 正男				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	業務の効率化、省資源化を図るために、工事の完成図書及び業務委託の成果品等を電子データで納品が可能となるように、深谷市電子納品運用ガイドラインを作成する。
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

